

# BRAVIA Meeting Free

ユーザーガイド

## 目次

|                  |    |
|------------------|----|
| 1. 概要            | 3  |
| 機能               | 3  |
| 2. セットアップ (無償版)  | 4  |
| BM1 ディスプレイを設定する  | 4  |
| 3. 基本的な操作方法      | 7  |
| BM1 管理ページ        | 7  |
| ホーム画面            | 9  |
| 自動入力切り替え         | 9  |
| プレゼンテーションタイマー    | 10 |
| アノテーション(描画機能)モード | 11 |
| 既知の不具合           | 12 |

# 1. 概要

BRAVIA Meeting は会議室に設置された BRAVIA を快適に使用する手段を提供します。

## 機能

---

利用できる主な機能は以下のとおりです。

- 自動入力切替
  - 本ソフトウェアは自動で入力切替を実行します。
  - ユーザーは外部入力端子をPCに接続するだけで、BRAVIA は自動でPC画面を表示します。
- 自動電源OFF機能
  - 本ソフトウェアは、無入力・無操作状態で一定時間経過すると BRAVIA の電源を自動でOFFにします。
- プレゼンテーションタイマー
  - 本ソフトウェアではリモコンのボタンをワンタッチするだけでタイマーを画面に表示する事ができます。
- ホーム画面のカスタマイズ
  - 静止画、動画の再生、任意のWebページの埋め込みなど、ホーム画面を自由にカスタマイズすることができます。
  - 外部入力の名称やアイコン画像のカスタマイズができます。
- ヘルプページのカスタマイズ
  - ヘルプページに任意のWebページのURLを指定することができます。

## 2. セットアップ (無償版)

### BM1 ディスプレイを設定する

---

#### BM1 ディスプレイに時刻情報を設定する

BRAVIA がネットワーク接続ができない場合、正確な時刻表示を行うためには、以下の手順で BM1 ディスプレイに時刻を設定する必要があります。

1. BM1 ディスプレイのホーム画面でリモコンの「9」ボタンを押します。
2. 現在時刻の設定ダイアログが表示されるので設定し「OK」を押します。

BM1 ディスプレイでの時刻設定は BRAVIA の再起動や BM1 ディスプレイを終了させるとリセットされます。時刻表示を行う場合は、BRAVIA をネットワークに接続し、BRAVIA 本体の時刻を設定することを推奨します。

#### BM1 ディスプレイの設定項目

設定は BM1 ディスプレイを直接リモコンで操作して行います。BM1 ディスプレイのホーム画面でリモコンの「再生」ボタンを押すことで設定ダイアログを表示します。

BM1 ディスプレイ無償版で設定できる項目は以下のとおりです。

| 設定項目            | 説明                                                                                                                                                                              |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホーム画面 > タイトル    | ホーム画面に表示される会議室名や組織名を設定します。                                                                                                                                                      |
| ホーム画面 > サブタイトル  | ホーム画面に表示される会議室名や組織名を設定します。                                                                                                                                                      |
| ホーム画面 > 時計      | ホーム画面に時計を表示します。                                                                                                                                                                 |
| ホーム画面 > ウェブフレーム | ホーム画面に表示するウェブページのURLを設定します。<br>「None」：表示しない。<br>「Half」：画面の上半分にウェブページを表示します。<br>「Full」：全画面にウェブページを表示します。<br>「X-Frame-Options」HTTPレスポンスヘッダーによりiframe内での表示が許可されていないウェブページは表示できません。 |
| 電源 > 自動電源オフ     | ホーム画面で一定時間無操作だった場合に BRAVIA の電源をオフにします。<br>1分単位で設定できます。                                                                                                                          |
| 電源 > 自動再起動      | BRAVIA を一定時間ごとに自動的に再起動するかどうかを設定します。<br>自動再起動は BRAVIA が一定時間使用されていないタイミングを見計らって実行されます。                                                                                            |
| 外部入力            | 入力のラベルの文字列を設定します。                                                                                                                                                               |
| ヘルプURL          | ヘルプページで表示するURLを設定します。<br>設定することで標準のヘルプページを置き換えることができます。                                                                                                                         |
| 設定画面の保護         | 設定画面を開く時のPINコードを設定します。<br>PINコードが設定されている場合、正しいPINコードを入力しなければ設定画面を開くことはできません。                                                                                                    |

# ホーム画面の背景に静止画・動画を設定する

USBメモリの media フォルダ以下に静止画・動画を配置することで BM1 ディスプレイのホーム画面で再生させることができます。

| 説明              | ダウンロード                       |
|-----------------|------------------------------|
| Media フォルダ サンプル | <a href="#">ダウンロード (2KB)</a> |

## ホーム画面の背景設定の仕様

ホーム画面の背景設定の仕様は以下のとおりです。

- 再生順序はファイル名のアルファベット順 (静止画、動画の種類は問わない)
- サブフォルダには対応しない
- 静止画の場合、再生時間はデフォルト 10 秒
  - ファイル名の拡張子前に (30sec) などと指定することで再生時間を指定可能
    - 例) image(30sec).png
  - 動画の場合、再生時間はコンテンツの終わりまで
- メディアファイルが静止画1つの場合、その画像を常に表示し続ける
- メディアファイルが動画1つの場合、その動画をリピート再生する

背景に動画を設定する場合、「ウェブURL」設定で指定するウェブページに動画を含めないでください。

## 対応フォーマットと拡張子

対応フォーマット・コーデックは BRAVIA B2B HTML5 Solution Technical Manual を参照してください。

- 静止画
  - JPEG: jpeg, jpg
  - PNG: png
- 動画
  - MP4: mp4
  - MPEG TS: ts, m2ts

拡張子は大文字と小文字を区別しません。

## 3. 基本的な操作方法

### BM1 管理ページ

---

#### 「ディスプレイ」タブ

ディスプレイの電源ON/OFFと入力切り替えの操作、ディスプレイの閲覧・編集・削除できます。

ディスプレイにはタグを付加することができ、共通の設定をタグにまとめてディスプレイに付加することで管理を効率化することができます。タグはディスプレイと同じ項目を設定することができ、ディスプレイに付加することで付加したタグの設定をディスプレイに設定することができます。

- ディスプレイには0個以上のタグを付加することができます。
  - 複数付加されたタグに同じ設定項目が存在する場合は前に設定したタグの内容が有効になります。
    - タグ優先順位はディスプレイの編集画面でタグの順番をドラッグ&ドロップで変更することができます。
- タグは0個以上のディスプレイに付加することができます。
- ディスプレイの設定項目ごとにタグの設定を有効にするか、ディスプレイ固有に設定するかを設定することができます。

#### 一括ディスプレイ操作

ディスプレイのチェックボックスを選択し、「ディスプレイコントロール」アイコンをクリックすることで、複数のディスプレイを一括で操作することができます。

#### 一括タグ編集

ディスプレイのチェックボックスを選択し、「一括タグ編集」アイコンをクリックすることで、複数のディスプレイのタグを一括で編集することができます。

#### 「タグ」タブ

タグを閲覧・編集・追加・削除できます。

## 「設定」 タブ

サーバー設定、予定表連携の設定、管理画面の認証の設定を行えます。

## ホーム画面

ホーム画面を表示中、または、外部入力を表示中はリモコン操作、または、タッチパネルをタッチすることで以下の操作を行うことができます。

## リモコン操作

| 操作                  | アクション                                                         |
|---------------------|---------------------------------------------------------------|
| 「↑」「↓」「←」「→」「決定」ボタン | メニューを表示します。                                                   |
| 「0」ボタン              | 画面右上のステータスバーを一時的に表示/非表示を切り替えることができます。ホーム画面ではステータスバーは常に表示されます。 |
| 「1」ボタン              | 外部入力を HDMI 1 に切り替えます。                                         |
| 「2」ボタン              | 外部入力を HDMI 2 に切り替えます。                                         |
| 「3」ボタン              | 外部入力を HDMI 3 に切り替えます。                                         |
| 「4」ボタン              | 外部入力を HDMI 4 に切り替えます。                                         |
| 「9」ボタン              | 時刻設定ダイアログを表示します。                                              |
| 「再生」ボタン             | 設定ダイアログを表示します。                                                |
| 「赤」ボタン              | プレゼンテーションタイマー設定ダイアログをします。                                     |
| 「青」ボタン              | ヘルプを表示します。                                                    |

## タッチ操作

BRAVIA にタッチパネルが搭載されている場合、画面の任意の場所をタッチするとメニューガイドが表示されます。メニューガイドをタッチするとメニューが表示されます。

## 自動入力切り替え

BRAVIA の HDMI 端子にPCなどの外部機器を接続することで接続された入力に自動的に切り替わります。

- BRAVIA の電源がオフの状態でも外部機器を接続すると、BRAVIA の電源が自動的にオンになり、さらに接続された入力に自動的に切り替わります。
- 既に外部機器を接続し入力を選択された状態で、さらに別の機器を接続すると新しく接続された入力に自動で切り替わります。

- 新しく接続した外部機器を切断すると、その前に接続していた外部入力に自動的に切り替わります。

## プレゼンテーションタイマー

---

メニューからプレゼンテーションタイマーを設定することができます。

タイマーはリモコンの上下ボタン、または、タッチ操作により1分単位で増減させることができ、リモコンの「決定」ボタンを押下するか、メニューの時間設定表示の部分をタッチすることでカウントダウンが始まります。

カウントダウン表示は画面上部中央に常時表示され、カウントダウンがゼロになると画面上に通知が表示されます。

## アノテーション(描画機能)モード

---

以下の操作によりアノテーションモードを起動することができます。

- リモコンの「→」ボタンを押して表示されるメニューから「アノテーション」を選択し「決定」ボタンを押す。
- リモコンの「緑」ボタンを押す。
- タッチメニューの「アノテーション」アイコンをタッチする。

また、BM1 クライアントを使用している場合は、送信ポインタで接続することにより、自動的にアノテーションモードに遷移します。

外部入力がない状態で起動すると背景が白色でホワイトボードとして利用できます。外部入力がある状態で起動すると、外部入力の表示画面の上に重ねて描画することができます。

アノテーションモードでは以下の操作ができます。

- 描画ツール
  - 遠隔ポインタで接続しているPCをマウス操作で操作するモードに切り替えます。(遠隔操作の接続中の場合のみ選択できます。)
  - 遠隔ポインタで接続しているPCをタッチ操作で操作するモードに切り替えます。(遠隔操作の接続中、かつ、PCがタッチ操作に対応している場合のみ選択できます。)
  - 描画操作に切り替えます。
  - 描画操作の色を選択します。
  - 消しゴム操作に切り替えます。
  - 元に戻す
  - やり直し
  - 全画面クリア
  - 描画をUSBメモリに保存します。BRAVIA にUSBメモリを挿入している必要があります。画面の保存が禁止されている場合は画像は保存できません。
  - アノテーションモードを終了します。
- アノテーションのツールバーの移動
  - アノテーションのツールバーのボタンがない部分をドラッグ&ドロップすることで上下左右に移動させることができます。
- アノテーションのツールバーの最小化
  - アノテーションのツールバーのボタンがない部分をタッチすることで最小化させることができます。
    - 最小化したツールバーの付近をタッチすることで元のサイズに戻すことができます。

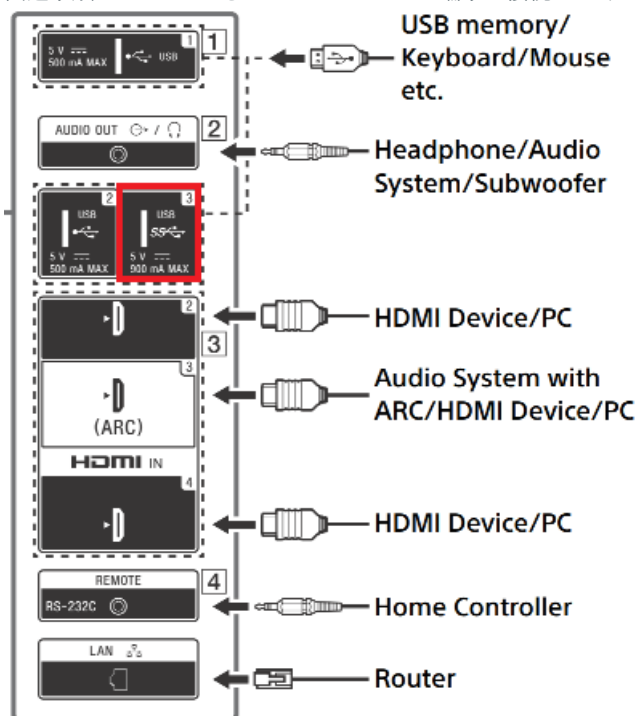
アノテーションモードは以下の方法で終了することができます。

- アノテーションのツールバーの「×」ボタンをタッチする。
- リモコンの「決定」ボタン、または「戻る」ボタンを押す。
- BRAVIA の電源をオフする。

# 既知の不具合

- USBカメラとUSBマイクを同時に BRAVIA に接続している場合に、BRAVIA を再起動するとマイクが利用できなくなる。

- 回避手順: USBマイクを BRAVIA の USB 3 端子に接続してください。



- 復帰手順: USBマイクをいったん抜いて再度接続してください。
- USBカメラとUSBマイクを同時に BRAVIA に接続した後、それらのどちらか一方を抜いた場合、以降ずっとビデオ会議に接続できなくなる。
  - 復帰手順: いったんUSBカメラとUSBマイクの両方を抜いた後、使用したい機器のみを再度接続してください。
- ビデオ会議に接続した時に、ビデオ会議の相手側においてあなた側の映像と音声が発生されないことがある。
  - 復帰手順: いったんビデオ会議を終了し、再度接続してください。
- ビデオ会議に接続しようとした時に、BRAVIA の画面が黒画となり操作ができなくなることがある。
  - 復帰手順: リモコンの電源ボタンを 5 秒以上長押しして BRAVIA を再起動してください。
- ビデオ会議に接続しようとした時に、ビデオ会議の接続に失敗することがある。その後、再度接続しようとしても「USBカメラ、または、USBマイクが利用できません。」、または、「ビデオ会議は満員です。」のエラーダイアログが表示されてビデオ会議に接続できない。
  - 復帰手順: リモコンの電源ボタンを 5 秒以上長押しして BRAVIA を再起動してください。